

平成28年度 村の財政状況

平成28年度恩納村一般会計と特別会計、企業会計が9月定例議会で承認されました。

村民のみならずから納めていただいた税金や地方交付税、国・県からの補助金が平成28年度中にどのように入ってきたか、どのように使ったかを知っていただくため、条例に基づいて毎年5月と11月に財政状況を公表します。

●平成28年度決算の概要

平成28年度の一般会計と特別会計、公営企業会計を合わせた決算額は、歳入が125億5,267万円、歳出が123億9,406万円で、歳入歳出差引額は1億5,861万円となりました。

●一般会計の状況

一般会計の歳入は90億9,088万円、歳出は89億9,991万円で、H29年度への繰越額を差し引いた実質収支額は2億5,094万円となりました。歳入では、地方税や分担金及び負担金、県支出金が増となり、地方交付税、国庫支出金が減となりました。歳出においては、普通建設事業費や積立金が増となり、人件費、物件費が減となりました。

●今後の見通し

基金(貯金)残高が増加し、村債(借金)は減少しているため良好な状態と言えますが、今後中学校統合や下水道整備などに多額の費用がかかるため、経常経費の見直しや新たな財源の創出を進め、村民サービスの向上に努めます。

もし、平成28年度の予算を家計簿に置き換えたとしたら…(年収500万円とした場合の家計簿は…)

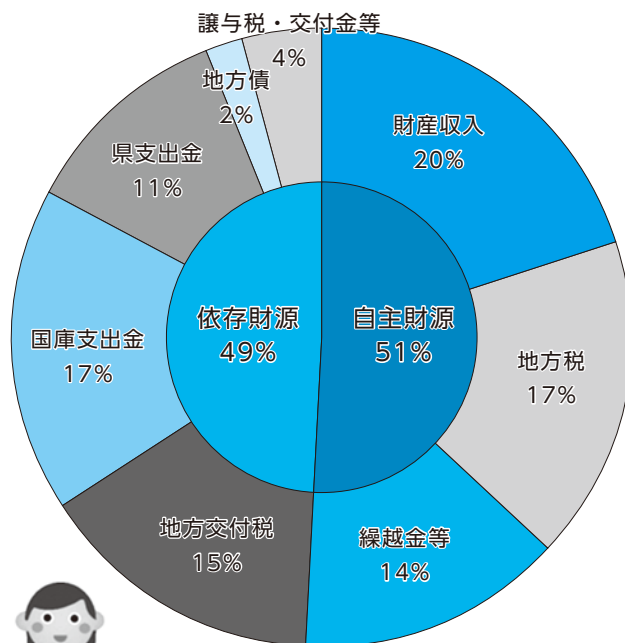
《収入》

種 類		金 額
年収(給与)		500万円
内 訳	基本給	406万円
	諸手当	94万円
	親などからの援助	215万円
貯金の取り崩し	20万円	20万円
銀行からの借金	9万円	9万円
パート収入ほか	152万円	152万円
合 計		896万円

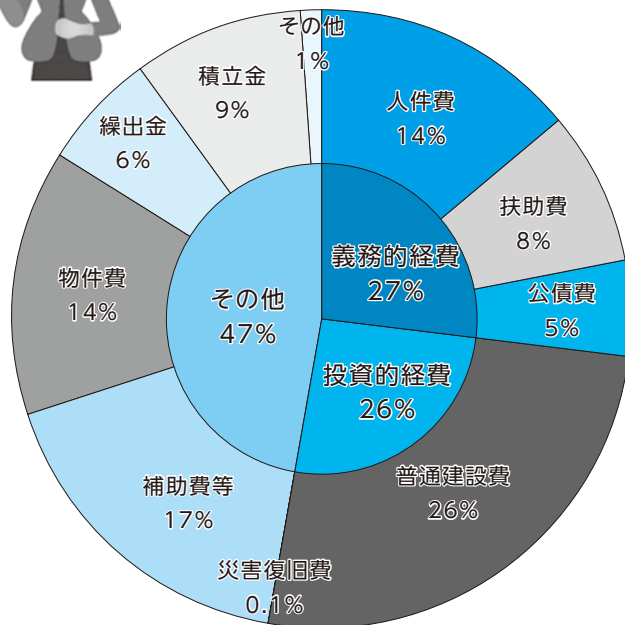
《収入》

種 類		金 額
食費	人件費	120万円
	職員の給料や議員等への報酬	
光熱水費	物件費	118万円
	光熱水費、消耗品、備品購入費など	
医療費・教育費など	扶助費	73万円
	高齢者など社会福祉のための費用	
ローンの返済	公債費	43万円
	借入金の返済金	
家や車の購入・改修	維持補修費、普通建設費、災害復旧費	230万円
	道路や公共施設の建設・改修費用	
家や車の購入・改修	繰出金	56万円
	特別会計に支出する経費	
友人などへの援助	補助費等、貸付金	146万円
	各種団体への負担金・補助金	
貯金	積立金	81万円
	基金への積立金	
合 計		867万円

歳入 90億9,088万円



歳出 87億9,991万円



特別会計・公営企業会計決算の状況

区 分	歳入額	前年度比	歳出額	前年度比
国民健康保険	19億2,932万円	△3.3%	18億6,959万円	0.4%
後期高齢者医療	9,142万円	4.1%	9,137万円	4.1%
下水道事業	6億7,430万円	△20.6%	6億6,624万円	△19.0%
水道事業	7億6,675万円	△5.2%	9億6,695万円	14.9%

※水道事業：不足分は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。